

新型コロナワクチンの接種状況

5月から開始した新型コロナワクチン接種は、8月1日に集団接種を終了し、それ以降はひらた中央病院特設会場で個別に実施しました。10月29日現在の接種状況は表の通りです。

年 齢	対象者(人)	回 数	接種者数(人)	接種率(%)
65歳以上	2,067	1回目	1,984	96.0
		2回目	1,971	95.4
60～64歳	538	1回目	530	98.5
		2回目	528	98.1
40～59歳	1,421	1回目	1,351	95.1
		2回目	1,343	94.5
20～39歳	1,017	1回目	941	92.5
		2回目	913	89.8
12～19歳	367	1回目	347	94.6
		2回目	343	93.5
総 計	5,410	1回目	5,153	95.2
		2回目	5,098	94.2

新型コロナワクチンの追加接種（3回目接種）について

新型コロナワクチンを2回接種していても、接種してから時間が経過すると、ワクチンの有効性や免疫原性が低下することが報告されています。

このことから、追加接種（3回目接種）が有益となり得るとし、実施する方針が厚生労働省から示されました。対象者や実施体制については、国のワクチン分科会で検討中ですが、現時点では「**2回目接種を終了した者のうち、概ね8か月以上経過した者を対象に1回追加接種を行う**」ことが想定されています。詳細は順次お知らせします。



マスク配付について

村では、0歳～18歳のお子さんにマスクを配付しました。県内では、新型コロナウイルスの感染者が減少傾向にあり、まん延防止等重点措置は解除されましたが、引き続き感染症対策にご協力ください。



抗体検査を実施しました

本村では、誠励会ひらた中央病院及び福島県立医科大学と協力し、新型コロナウイルス抗体検査を9月に実施しました。

【検査の目的】

- ・ ワクチンの効果を、接種後の抗体状況などで確認する。
- ・ 年齢、性別、病气（内服の状況）等での差を見る。
- ・ 3回目接種の時期を検討する。

【検査の内容】

①対象者 1,432人

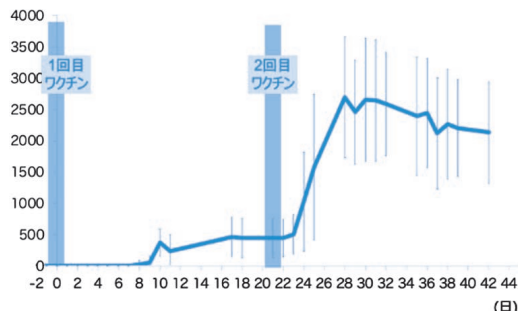
- ・ 村内住民の一部
- ・ 誠励会ひらた中央病院関連の入院・入所者・従事者
- ・ 特別養護老人ホームよもぎ荘の入居者・従事者の一部

②検査項目

- ・ 抗S抗体検査（ワクチン接種やコロナ感染で数値が上昇）
身体がワクチンに反応しているかの目安となる。
- ・ 中和活性検査（ワクチン検査やコロナ感染で数値が上昇）
身体がコロナウイルスから身を守る力があるかをみる。
- ・ 抗N抗体検査（コロナ感染で数値が上昇）
コロナウイルスに感染しているか、過去に感染した可能性があることが分かる。

③検査方法 採血による血液検査

ひらた中央病院で採血、東京大学で検査、福島県立医科大学で分析。3か月ごとに5回検査。



〈接種後の日数と抗S抗体の推移〉
2回接種することで抗S抗体の数値が急激に上昇していることが分かります。

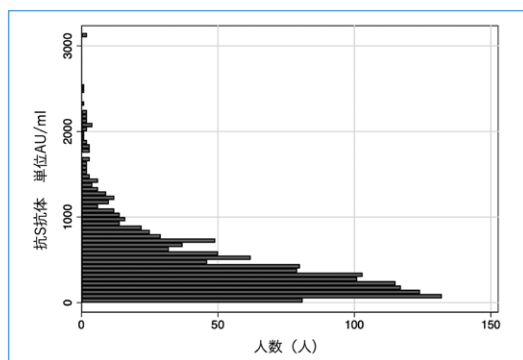
抗体の値の下がり具合を調べよう。
感染対策が大事だよ。



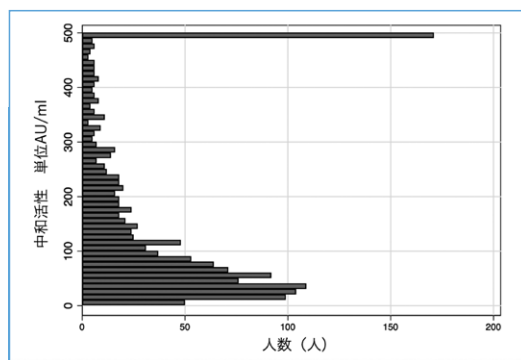
※図はひらた中央病院ホームページより抜粋
<http://www.seireikai.net/>

第1回目の検査結果

下記は、9月に実施した第1回目の検査結果です。



抗S抗体は10AU/mlを切ってしまうと免疫力がほぼ無いと考えられています。



中和活性はどの数値で確実にウイルスを抑制できているか検証中ですが、10AU/mlを切ってしまうと免疫力がほぼ無いと考えられています。

～今回の検査で分かったこと～

抗体の値（抗S抗体・中和活性）

- ・ 年齢が上ると、低い値になる傾向がありました。
- ・ ワクチンの2回目接種から日数が経つにつれて、低い値になる傾向がありました。
- ・ 女性よりも男性の方が低い傾向がありました。
- ・ 飲酒、喫煙をする人は抗体値が低い傾向がありました。